

# 海外OEM供給を開始

## みつわポンプ製作所 中核部品 ASEANへ

### バイザーが最優秀賞



海外向け初のOEM供給となる主力製品「2SM」の中核部品

# 特殊ポンプ需要に対応

## 年間輸出額 3年後1億円めざす

特殊ポンプメーカー、みつわポンプ製作所（本社三重県東員町山田新蔵原、小林幹生社長、電話0594・76・1100）は、初めて海外市場向けOEM（相手先ブランド）による製造供給を始める。ポンプのコア部品を日系企業のタイ工場（バンコク）に5日から出荷する。今後、海外向けOEM製造の需要を伸ばし、現在の年間輸出額3500万円を3年後に1億円以上に引き上げる計画。



小林幹生社長

同社は3年前にASEAN諸国や中国をメインに自社製品の輸出を始めた。販売代理店を通じて海外販路を拡大するとともに、修理に伴う交換部品を輸出している。

ASEAN諸国を中心にアジア経済が成長する中、各種工場に必要な特殊ポンプの需要



名誉市民の伝達を受けた田口会長（中央）

## 「地域のみなさんのおかげ」

小川敏大垣市長と林新太郎市議会議長は3日、名誉市民に決まったセイノホールディングス会長の田口義嘉壽氏を大垣市内のセイノグループ本社に訪れ、名誉市民章の授与を報告した。4月1日に開く市制記念日の市功労者表彰式で授与する。

## 大垣市名誉市民章

所会頭（現名誉会頭）をはじめ各種団体のトップとして地域の産業や文化・スポーツ振興に大きな功績を上げた。

今回の受章に対し、田口氏は「地域のみなさんや会社、社員の協力があってのもの」と感謝している。この栄誉に恥じないよう引き続き地域社会に貢献できるようがんばっていきたい」と話していた。（大垣）

が高まっている。さらに、各種ポンプの販売・メンテナンスを手掛

ける販売代理店のリックス（本社福岡市）から、自社ブランドを構築するため、みつわにOEM供給の要請があった。

みつわは、リックスに自社ブランドの完成品を供給しているが、今後は、中核部品のOEM供給も並行して伸ばしていくことにした。

（桑名・倉科信吾）

まず、みつわは主力製品「2SM」の中核部品をリックスのタイ工場に向け出荷する。

このケースが成功すれば、他製品の部品供給にも展開するほか、リックスが持つ中国の製造拠点への供給可能性も浮上している。

リックスは、それにもターやベルトを組み付けて、リックスブランドとして4月から日系メーカーに販売する計画。

2SMはセラミックス、有機化学、半導体など各種工場や製鉄所などで、酸性を中和する装置に備えるポンプ。

大賞を受賞したメンバー

【大垣】大垣市のご今年度当地グルメ選手権「第3回OG1グランプリ」がこのほど開かれ、大賞を受賞した「ui（うい）」が選ばれた。

大賞を受賞したメンバー

大賞を受賞したメンバー



助成金を受け取る米田氏（右）

ラル建設

（恵那市）

の「建設とト足場リース」の3UMNファーマ会長兼上野の正野肇氏が、



助成金を受け取る米田氏（右）

の「建設とト足場リース」の3UMNファーマ会長兼上野の正野肇氏が、